

第三回臨時会

7月11日に開催され、議案5件をいずれも原案のとおり可決しました。

○請負契約について

- ・蛸ノ浦漁港海岸災害復旧（23災591号その2）工事の請負契約
- 1 工事場所：赤崎町蛸ノ浦地内
- 2 契約の方法：指名競争入札
- 3 請負契約金額
：7億2468万円
- 4 契約の相手方：亘理建設㈱

○市道路線の廃止及び認定について
小河原地区産業用地整備事業による敷地造成及び小河原地区道路新設事業による市道整備に伴い、平林大田線等を廃止及び認定しました。

第四回臨時会

8月8日に開催され、議案1件を原案のとおり可決しました。

○赤崎グラウンド人工芝新設工事の請負契約の締結について

- ・蛸ノ浦漁港海岸災害復旧（23災591号その3）工事の請負契約
- 1 工事場所：赤崎町蛸ノ浦地内
- 2 契約の方法：指名競争入札
- 3 請負契約金額
：10億4436万円
- 4 契約の相手方：㈱佐賀組
- 5 構造・規模
：長谷川体育施設㈱岩手営業所
- 6 主な施設
：ロングパイル人工芝舗装
1万1630m²

平成29年7月11日、8月8日に市長から開催を依頼された全員協議会（市長による事前説明及び意見の聴取）が開催されました。主な内容は次のとおり。

7月11日開催

○大船渡駅周辺地区土地区画整理事業等の進捗状況について

大船渡駅周辺地区土地区画整理事業の仮換地指定は整理後の面積の99・7%について指定しました。また、使用収益が可能となつた画地から順次、仮換地の使用収益開始を行っており、整理後の面積の22・4%について使用収益を開始しました。

8月8日開催

○（仮称）大船渡公園とみなど公園の整備について

ワークショップでの意見と大船渡公園でやりたいことの関連性を考慮し、大船渡駅周辺地区全体における機能分担を図りながら基本設計（案）を作成し、平成30年度の工事着工と完成を予定しています。



○大船渡駅周辺地区の地区計画の変更について

中赤崎地区（その1・その2）防災集団移転住宅団地整備工事及び中赤崎地区（その1・その2）道路新設・改良工事の請負変更契約

・変更前の契約金額

：30億1287万円

・変更後の契約金額

：30億1287万円

大船渡都市計画マスタープランの地区計画に必要な事項を追加し、変更するものです。従前の「宅地地盤の高さの制限」のほかに「建築物の用途の制限」、「垣または柵の構造の制限」、「良好な景観形成の誘導」を新たに規制項目に加えるもので、年内を目途に都市計画を決定する予定としています。

第18回復興交付金事業計画について 第18回復興交付金配分額は1133万2千円で、文部科学省所管のものです。分配された交付金は、埋蔵文化財発掘調査事業で、復興交付金の合計は、900億8135万7千円となりました。

8月8日開催

○復興交付金事業計画について

第18回復興交付金配分額は1133万2千円で、文部科学省所管のものです。分配された交付金は、埋蔵文化財発掘調査事業で、復興交付金の合計は、900億8135万7千円となりました。



議会での意見や提言は、
市政にどのように反映されているのでしょうか。

「どうなったの？」

震災後の港湾の活用について

C 現在の大船渡港コンテナ事業の現状はどうなっているの？

平成25年9月28日から国際フィーダコンテナ定期航路が開設しています。

この航路は川崎汽船株式会社（内航提携船社：鈴与海運株式会社）により運航され、大船渡港と京浜港を結び、アジア、ヨーロッパ、アメリカ、オーストラリアなど全世界への積み替えによる輸送が可能になりました。

大船渡港コンテナ貨物取扱推移

単位:TEU

年度	22	23	24	25	26	27	28
輸出	1266	東日本大震災	230	706	830	909	
輸入	494	により休止	11	490	806	783	



大船渡港国際水産・物流拠点形成プロジェクトが完了！
新たにコンテナ用上屋倉庫が整備されました。



そして…

小口貨物の
一時保管が可能に！

港湾利用者の
利便性が
向上!!



■施設概要

(平成 29 年 6 月完成)

- ・鉄骨造平屋建
- ・ストックヤード
- （高床式）1,094 m²
- ・屋外荷さばき場 844 m²



■野々田地区コンテナターミナル

総面積：16,000 m²

コンテナバース：野々田岸壁

1バース 210m (水深 13m)

検査場：1棟 200 m²

管理棟：1棟

コンテナ蔵置個数：564TEU

リーファーコンセント：34 口 (440V)